上矢作小学校だより　【学校の教育目標】たくましく　すこやかな　上矢作の子

# 大船山

第　6　号
令和8年8月31日

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　https://www.city.ena.lg.jp/enaschoolnetwork/e/kamiyahagi_1/index.html

## 学んだことを、挑戦する力に

校長　髙橋 かおり

44日間の夏休みが終わりました。休み中に事件・事故や大きな病気・けがの報告は無く、子ども達も教職員も、みんな元気に過ごせたことをうれしく思っています。「学校で見せる素敵な姿を、家庭や地域でもたくさん見せてほしい。何かに挑戦する夏休みにしてほしい。」と終業式で話しましたが、どうだったでしょうか？ 明日からは「宝物展」が始まります。ぜひ、子ども達の夏の頑張りをご覧になりに、学校へお越しください。

夏休み中、学童保育に来ている子達がうれしそうにプールに行く姿を何度も見かけました。プールの屋根を直していただいたおかげで夏の楽しみが戻ってきました。また、上矢作で開催されるイベントのいくつかに校長、教頭とでおじゃましました。地のもの感謝祭、子ども会の「森のおみやげづくり」やサマーキャンプ、放課後子ども教室、ふくじゅ食堂、ふるさとまつり、ドローンアタック……どのイベントも、地域の皆さんの温かい眼差しに見守られながら、子ども達が目を輝かせて活動していました。「子ども達の育ちによい環境を」「上矢作町を住みよい町に」と力を尽くしてくださる多くの方の姿や思いに、子ども達はたくさん触れたことと思います。また、中学生ボランティアの活躍も素敵でした。小学校で行っている「なかよし遊び」を拡大したかのような、下の学年の子をいたわり、主催者の思いをくみ取りながら進んで行動する姿に感心しましたし、小学生のよいお手本となってくれてうれしく思いました。まさに、家庭や地域を学びの場とする夏休みだったと思います。

さあ、2学期が始まります。2学期最初の第4ステージの目標は「ちょうせん」、第5ステージは「おもいやり」です。夏休み中に学んだことを実際の行動に生かしていくチャンスです。今年は久しぶりに上矢作小学校のグラウンドで運動会を行います。高学年が中心となって、どのように会を盛り立てていくか楽しみです。11月には、全国へき地教育研究会岐阜大会の会場校の一つになっています。上矢作の子達の「自分から」そして「仲間と」学習に向かう姿を見ていただきたいです。たくさん学んで、考えて、協力して、失敗してもまた考えて……、「よりよい自分、よりよい学級、よりよい上矢作小」の実現に向けて子ども達が粘り強く取り組めるよう努めて参ります。保護者の皆さま、地域の皆さま、2学期もよろしくお願いいたします。


道の駅　地のもの感謝祭


2学期始業式